

# 滋賀ブロック協議会 2023 年度

## 財政規則特別会議 基本方針

議長 松原 雅典

私たち滋賀ブロック協議会がこれまで地域社会から信頼を得てこられたのは、明るい豊かな社会の実現に向け、青年会議所の運動・活動を偽りのない真っ直ぐな道で歩んできたからに他なりません。様々な生活様式への対応が求められる現代においても、公益性と透明性が高い厳格な会計管理と、常に高いコンプライアンス遵守の精神を持って、運動を推し進めていくことが必要です。

まずは、これまで通り地域社会からの信頼を得続けていくために、年度ならびに諸事業の予算及び決算を JCI 日本の定める会計マニュアルを基に審査することで、適切な運営と予算計画から決算報告に至るまでの公益性と透明性の確保に努めてまいります。そして、諸事業及び議案のコンプライアンス審査を行うために、コンプライアンスマニュアルを基に確認を実施するとともに、最新のコンプライアンスに対してアンテナを張り、JCI 日本に対応の是非を問うことで、常に高いコンプライアンス遵守の意識を保ちます。さらに、各委員会が適正に事業計画から報告までを行うために、財政規則特別会議の開催を中心に委員会会計の指導及び支援をすることで、チェック機関としての担いを全うします。また、透明性のある予算管理及び定時報告を行うために、通帳作成から入出金までを管理することで、予算の流れを不備なく明確にします。そして、各委員会の会計処理や財政運営に関する問題が発生しないようにするために、会計や公益性、コンプライアンスに対する相談対応を受け身ではなく、積極的に行うことで、信頼に応える財政規則特別会議としての責任を果たします。

当会議が中心となり、厳格な会計運用、コンプライアンスの遵守を徹底することは、地域社会からの更なる信頼向上へとつながると同時に、出向メンバーがここで得た知識や経験を県内 10LOM において幾分なく発揮し「SHIGA⇄JAPAN 顕在力を受信・潜在力を発信できる滋賀の創出」を実現します。

### <事業計画>

1. 財政規則特別会議の開催
2. 年度ならびに諸事業の予算及び決算の審査
3. 諸事業及び議案のコンプライアンス審査
4. 委員会会計の指導及び支援
5. 予算管理及び定時報告